

地球温暖化対策実行計画実施状況

甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合地球温暖化対策実行計画に基づき、次のとおり計画の進捗状況を公表します。

令和2年度の進捗状況

温室効果ガス総排出量実績

年 度	温室効果ガス総排出量 (単位：t-CO ₂)	増減率	温室効果ガス総排出量のうち エネルギー起源 CO ₂ 排出量 (単位：t-CO ₂)	増減率
平成29年度 (基準年度)	66,360	基準年度	2,232	基準年度
平成30年度	71,623	7.9%増	2,748	23.1%増
令和元年度	65,776	0.8%減	2,492	11.6%増
令和2年度	61,034	8.0%減	2,120	5.0%減
令和3年度				
令和4年度				
令和5年度 (目標年度)				
目標値	63,374	4.5%減	2,009	10%減

実行計画策定年度：令和元年度

計 画 期 間：令和元年度から令和5年度までの5年間

増減率は基準年度（平成29年度）との比較

令和2年度の温室効果ガス総排出量は、平成29年度比、目標値を超える約8.0%の削減となりました。これは、コロナ禍により生活様式が変化したため、ごみ質が変わり、廃棄物の中に含まれる廃プラスチックの量が減ったことが原因と考えられます。

今後の計画期間においても、引き続き可燃ごみに混入するプラスチックを減らすことが重要であり、そのためには、ごみの排出抑制・分別の推進を図るため、構成市と連携し、市民・事業者へ啓発を行っていきます。また、エネルギー起源 CO₂ 排出量削減のため、保守点検の強化や無駄のない操炉計画を立案し、目標達成に向けて取り組んでいくこととします。